国際小児がんデー
2022
啓発キャンペーン報告書

2022.1.1～3.31

ICCD
International Childhood Cancer Day

CCAJ
公益財団法人 がんの子どもを守る会
Children's Cancer Association of Japan

後援：厚生労働省

ICCD

がんの子どもを守る会は、1968年に小児がんで子どもを亡くした親たちによって設立され、小児がんが治る病気になってほしい、また小児がんの患児・家族を支援しようという趣旨のもと活動している団体です。

毎年2月15日は「国際小児がんデー」です。

International Childhood Cancer Day

毎年世界中で40万人もの子どもたちや青年ががんと診断され、病気と闘っています。こうした厳しい現実を知ってもらうため国際小児がんの会（CCI*）は、毎年2月15日を「国際小児がんデー」とし、2002年以来、世界中の団体と連携してさまざまなキャンペーンやイベントを実施しています。

当会もこの趣旨に賛同し、毎年この時期に「国際小児がん月間」を設け、小児がんに対する理解と支援の輪が広がることを目指して、本部・支部、会員、ボランティア、支援者が一体となり、全国一斉に小児がん啓発キャンペーンを展開しています。小児がんの医療が向上し、療養環境が一層整備されていくことを心から願っています。

＊CCI（Childhood Cancer International）とは・・・

Childhood Cancer International

世界中の小児がん患者が最善のケアを受けることができるように、情報や経験を分かち合うことを使命として設立された連盟です。現在90か国から170団体の会が加盟しており、国際的なネットワークを築いています。がんの子どもを守る会は、世界で最も歴史のある小児がん親の会として1997年より加盟しています。

イベントなど

（がんの子どもを守る会の本部・支部が主催したものと
他の機関が主催したものと併記しております）

＜案内チラシより↓＞

2月15日は国際小児がんデー ICCD

International Childhood Cancer Day

後援：厚生労働省

International Childhood Cancer Day*On February 15th*

国際小児がんデー(International Childhood Cancer Day)は小児がんへの意識向上と小児・AYA ※世代がん患者とその家族への支援を表明する協働キャンペーンです
※Adolescent and Young Adult／思春期・若年成人

＜国際小児がんデーページ＞
https://www.ccaj-found.or.jp/iccd/

＜国際小児がんデー（国際小児がんの会）ページ＞（英語）
https://internationalchildhoodcancerday.org

当会も国際小児がんデーの趣旨に賛同し、小児がんに対する理解と支援の輪が広がることを目指し会員、ボランティア、支援者が一体となり、毎年1月1日～3月31日をキャンペーン期間として全国一斉に、小児がん啓発キャンペーンを展開しています。今年も、厚生労働省の後援を受け、全国で様々な啓発活動を開催する予定です。
※2022年のキャンペーン活動は新型コロナウイルス感染症拡大予防・防止の観点を十分に踏まえ実施いたします。

ブログ：https://blog.canpan.info/nozomi/

Instagram :ccaj1968で検索

【国際小児がんデーキャンペーン啓発活動】 ＊裏面に活動予定一覧

1、全国各地の行政機関、医療機関等に啓発ポスター掲示と啓発チラシの設置
2、小児がんの子どもの描いた絵画パネル等の展示（一部地域）
3、チャリティーグッズの頒布
4、関係機関や支援企業・支援者との協働による啓発活動
5、国際小児がんの会との連携　等

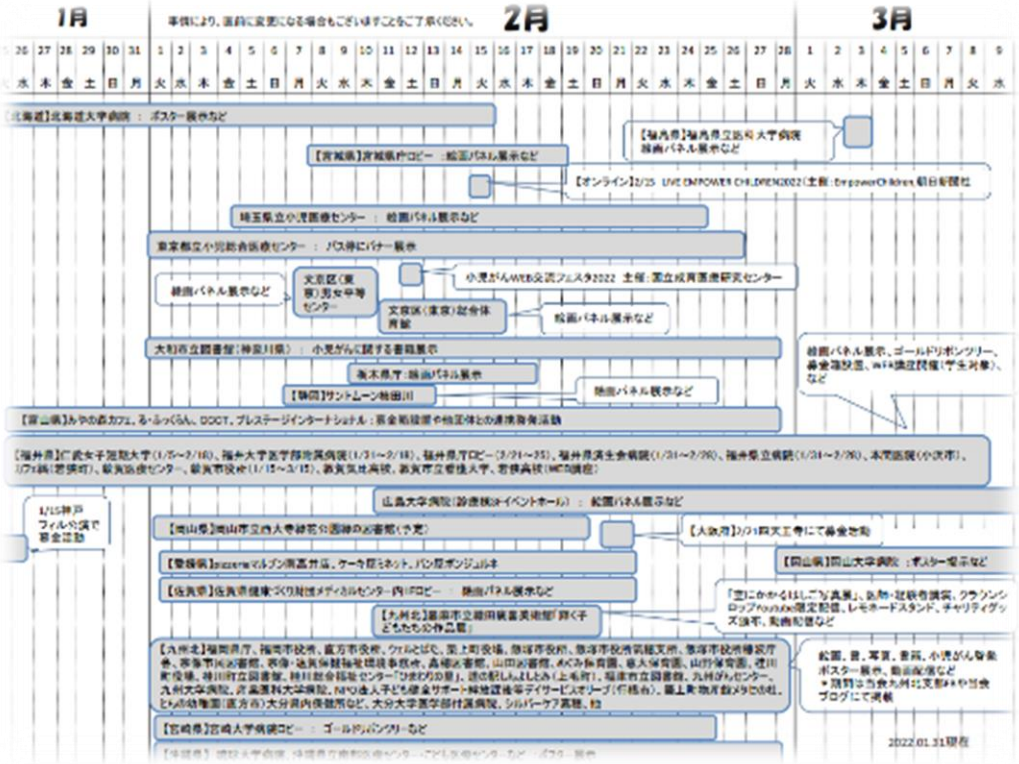
ICCD2022

オンライン絵画展開催中!!
小児がんの子どもたちが描いた絵画をWEB上でご覧いただけます。子どもたちの息吹を感じてください。

https://ccaj絵画展2021.jp

絵画展はこちらから ⇒

ポスターの掲示、チラシの設置にご協力いただける場合はご連絡ください



2021年のキャンペーン活動は新型コロナウイルス感染症拡大予防・防止の観点を十分に踏まえ、各所のご理解とご協力を得ながら実施いたしました

活動の様子

がんの子どもを守る会の本部・支部が主催したものと
他の機関が主催したもの

公共施設や病院、ショッピングモールなどで募金・啓発活動を行いました。一部ですが紹介致します。

神戸フィルコンサート会場募金活動

神奈川県大和市立図書館

栃木県庁

岡山県緑の図書館

武州製薬株式会社にて

シーザーズキッチン

メディカルセンタービル（佐賀県）

福井県大野公民館

ECO DOG（小浜市）

仁愛短期大学（福井県）

富山県　富山港・海王丸パーク内

敦賀市役所

敦賀看護大学

敦賀気比高校など／若狭高校
小児がんについての勉強会実施

福岡県庁

福岡市役所

ボンジュルネ（愛媛県）

マルブン（愛媛県）

ミネット（愛媛県）

飯塚市役所

桂川町役場

直方市役所

とんの幼稚園

ウェルとばた

築上町役場

山田図書館

ひまわりの里

嘉穂図書館

福津市立図書館

宗像・遠賀保健福祉環境事務所

シルバーケア嘉穂

道の駅しんよしとみ（上毛町）

九州がんセンター

宗像市民図書館

産業医科大学病院

大分医科大学附属病院

九州大学病院

活動の様子

協力・共催のイベント　一部ですが紹介致します。

2月15日開催『LIVE EMPOWER CHILDREN 2022

東京都文京区

国際小児がんの会（CCI）発信

世界共通の取り組みとしてWeb上で小児がんの患者・ご家族、経験者の方のメッセージ＆ハンドプリントを集め掲載しました。

ICCD 2022: Tree of Life
Virtual and Physical

Continuing last year's success, we are inviting all the members of the CCI family and SIOP members to participate once again in this global campaign by creating a Tree of Life for your country, symbolizing that childhood cancer is curable and showing the key elements contributing to Better Survival.

As you may already know, the tree will be formed by the multi-coloured handprints representing the survival rate of children with cancer in your country. The roots will represent the key elements for Better Survival as follows:

1. Responsive government policy
2. Timely and accurate diagnosis
3. Effective treatment
4. Multidisciplinary care
5. Palliative & supportive care
6. Family support
7. Qualified workforce
8. Available and affordable essential medicines
9. Cancer registry
10. Rehabilitation and reintegration

CCI発信のリリース（一部）

EMBARGOED UNTIL: 15th February, 2021

Better Childhood Cancer Survival is achievable #ThroughOurHands

九州地区の郵便局の皆さまからご協力をいただきました（supported by Aflac）

熊本上水前寺郵便局様

熊本上水前寺郵便局様

大分中央郵便局様

熊本県南部地区連絡会
竜北郵便局

熊本県北部地区連絡会
須屋郵便局

熊本県中部地区連絡会
熊本北水前寺郵便局

長崎県壱岐・対馬地区連絡会
対馬佐賀郵便局

鹿児島県中部地区連絡会
西桜島郵便局

国際小児がんデー啓発キャンペーン（ゴールドリボンツリー）賛同局のレイアウトご紹介

大分県西部地区連絡会
大分王子郵便局

4

国際小児がんデー啓発キャンペーン（ゴールドリボンツリー）賛同局のレイアウトご紹介

熊本県天草地区連絡会
柳郵便局

10

国際小児がんデー啓発キャンペーン（ゴールドリボンツリー）賛同局のレイアウトご紹介

熊本県天草地区連絡会
苓北郵便局

国際小児がんデー啓発キャンペーン（ゴールドリボンツリー）賛同局のレイアウトご紹介

大矢野郵便局

11

国際小児がんデー啓発キャンペーン（ゴールドリボンツリー）賛同局のレイアウトご紹介

荒尾郵便局

5

国際小児がんデー啓発キャンペーン（ゴールドリボンツリー）賛同局のレイアウトご紹介

熊本県天草地区連絡会
姫戸郵便局

6

掲載の箇所以外にも多くの郵便局さま
にご協力をいただきました

活動の様子

病院での啓発活動。

埼玉県立小児医療センター
2022.2.7～2022.2.25

岡山大学病院

広島大学病院

福井県立病院

北海道大学病院

神奈川県立こども医療センター

小児がん交流フェスタ

輝く子どもたちの作品展

輝く子どもたちの作品展（九州北支部主催／認定NPO法人にこスマ九州、NPO法人福岡子どもホスピスプロジェクト、レモネードスタンドinふくおか実行委員会、嘉麻市教育委員会共催）が嘉麻市立織田廣喜美術館さまのご協力のもと2月11日～20日まで開催しました。2月11日と12日はクラウンショーや小児がんの講演会などを行いました。

嘉麻市立織田廣喜美術館

メディア掲載

岡山山陽新聞
（2022.02.02）

FBS福岡放送
（2022.02.12）

福井新聞
（2022.02.15）

NHK福岡放送局
（2022.02.15）

KBC九州朝日放送
（2022.02.19）

画像を加工しています

西日本新聞（福岡）
毎日新聞（福岡）
読売新聞（福岡）

RKB毎日放送
（2022.02.15）

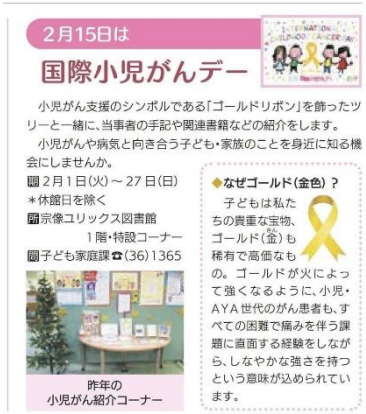
■国際小児がんデーキャンペーン2022

2月15日は国際小児がんデーです。国際小児がんデーは、小児・思春期がん患者、小児がん経験者と家族のために、小児がんの意識を高め、支援を表明する世界共同のキャンペーンです。

1月28日(金)から3月1日(火)までの期間でツリーを設置します。今年度は、新型コロナウイルス感染症予防対策として手指用の消毒を置きます。みなさんでゴールドリボンを結んで、きれいなゴールドリボンツリーになるようご協力お願いします。

設置場所／
役場庁舎内、総合福祉センターひまわりの里、図書館の計3か所
問合先／
○健康福祉課 健康推進係　☎65・0001

桂川町広報誌（福岡）



2月15日は
国際小児がんデー

小児がん支援のシンボルである「ゴールドリボン」を飾ったツリーと一緒に、当事者の手記や関連書籍などの紹介をします。

小児がんや病気と向き合う子ども・家族のことを身近に知る機会にしませんか。

期 2月1日(火)～27日(日)
＊休館日を除く
所 宗像ユリックス図書館
1階・特設コーナー
問 子ども家庭課☎(36)1365

昨年の
小児がん紹介コーナー

◆なぜゴールド(金色)？

子どもは私たちの貴重な宝物、ゴールド(金)も稀有で高価なもの。ゴールドが火によって強くなるように、小児・AYA世代のがん患者も、すべての困難で痛みを伴う課題に直面する経験をしながら、しなやかな強さを持つという意味が込められています。

宗像市広報誌（福岡）

今回で6回目のキャンペーンとなりますが広く全国に小児がん啓発をするために、当会本部・支部が一丸となり早くから多方面に協力を呼びかけました。 おかげさまで、2021年2月1日～3月31日のキャンペーン期間中に3,741,404円の募金・寄付が集まりました。集まった募金・寄付は小児がんの子どもや家族のために　活用するとともに、その一部は、CCIを通じて発展途上国の小児がん医療向上に役立てていただきます。

啓発・チャリティグッズ

本年は、チャリティチョコレートを中心に啓発・チャリティグッズを頒布し、
会報誌やリリース等でご紹介したところ、大変多くのご協力をいただきました。

オリジナルチョコレート　　約4275個

ゴールドリボン（バッジ＆ストラップ）　約595個

ポストカード

チャリティチョコレート

チャリティチョコレートに
添えた啓発カード

ゴールドリボンバッジ

啓発チラシ／ポスター

チャリティエコバッグ

ご協力いただいた行政機関、公共施設、企業など（順不同・敬称略）

＜行政・公共機関等＞

福岡県庁、宮城県庁、栃木県庁、岡山県庁、福井県庁、文京区（東京都）、小浜市役所、敦賀市役所、岡山市、福岡市役所、直方市役所、飯塚市役所、宗像市民図書館、嘉穂図書館、山田図書館、桂川町役場、桂川町立図書館、桂川総合福祉センター、ウェルとばた、宗像・遠賀保健福祉環境事務所、福津市立図書館、飯塚市役所筑穂支所、穂波庁舎、築上町役場、大分市保健所、浦添市役所、沖縄市役所、他

＜病院等医療機関＞

北海道大学病院小児科病棟、福島県立医科大学附属病院、埼玉県立小児医療センター、東京医科歯科大学、東京都立小児総合医療センター、国立成育医療研究センター、京都桂病院、大阪母子センター、福井大学医学部附属病院、福井県済生会病院、福井赤十字病院、福井県立病院、本馬医院、敦賀医療センター、岡山大学病院、岡山医療センター、岡山日赤病院、岡山済生会病院、倉敷中央病院、川崎医科大学、津山中央病院、高梁中央病院、金田病院、倉敷中央病院、岡山健康づくり財団、岡山労災病院、岡山市民病院、倉敷成人病センター、岡山県難病相談支援センター、広島大学病院、愛媛大学医学部附属病院、佐賀県健康づくり財団メディカルセンター、大分大学医学部附属病院、宮崎大学病院、九州がんセンター、九州大学病院、産業医科大学病院、琉球大学附属病院、沖縄県立南部医療センター・こども医療センター、琉球大学、沖縄県立看護大学　他

＜教育機関等＞

仁愛女子短期大学、敦賀気比高等学校、若狭高等学校、敦賀看護大学、旭川荘厚生専門学校、めぐみ保育園、恵大保育園、山野保育園、ひまわりの里、とんの幼稚園、沖縄大学、沖縄女子短期大学、沖縄県立鏡が丘特別支援学校　他

＜企業・商業施設、団体等＞

アフラック生命保険株式会社、アフラック販売代理店、武州製薬株式会社/武州製薬ユニオン、サントムーン柿田川、みやの森カフェ、る・ふっくらん、プレステージインターナショナル アランマーレ、シーザースキッチン株式会社、カフェ縞、山陽新聞社、南海放送株式会社、織田廣喜美術館、道の駅しんよしとみ、一般社団法人kukuru、pizzeriaMaruburin、ケーキ屋ミネット、ボンジュルネ、認定NPO法人 こども医療支援 わらびの会、放課後等デイサービスオリーブ、シルバーケア嘉穂　他

活動場所を提供いただいた施設さま、他、ご協力いただいた皆さま全てを掲載できず申し訳ございません。

今回もたくさんの方々に国際小児がんデーのご協力をいただきました。
ありがとうございました。

CCAJ
公益財団法人 がんの子どもを守る会
Children's Cancer Association of Japan

公益財団法人　がんの子どもを守る会

本部　〒111-0053　東京都台東区浅草橋1-3-12
TEL：03-5825-6311　FAX：03-5825-6316

大阪事務所　〒541-0057　大阪府大阪市中央区北久宝寺2-3-1
TEL：06-6263-1333　FAX：06-6263-2229